

2019（令和元年）第6回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和元年6月19日（水）
 開 会 15時00分
 閉 会 15時40分
 場 所 横田庁舎 三階 第二委員会室
 出席委員 福田充雄教育長職務代理者 荒金勇吉教育委員
 谷尻圭子教育委員 高橋美奈教育委員 塔村俊介教育長
 委員会事務局 堀谷智樹教育魅力課長 永瀬克己結婚・子育て応援課長
 長谷川史郎教育魅力課長補佐

塔村教育長

（挨拶）

- ・学校再編校区别説明会の開催状況について
 - *地域の方々から、これまでの小学校とのつながりを今後どうするのか、従前の教育委員会の方針との整合性について質疑あり。
 - *保護者の方々から、子供たちの環境、通学路の変化、新しい学校での学習について質疑あり。
 - *状況がどうなるか見通せない。各地区から出された意見について真摯に受け止め、共通する質問の情報共有を進め、多くの皆さんが納得して次の奥出雲へ向かえる体制になっていくように対応したい。
- ・県内教職員の不祥事について（校長会を通じて綱紀粛正）
- ・県内講師未配置について（町内でも三成小育休補充未配置、横田小育休補充は非常勤講師対応。教職員確保は大きな課題。）
- ・奥出雲町の目指す子ども像について（現時点では教育魅力化協議会の中での話。奥出雲町でより一層強く進めるためにも教育委員会の決議としたい。）

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 谷尻委員

《議事》

①奥出雲町として目指す子ども像について

資料により説明

- ・18歳時に目指す姿、育てたい力の方向性を定めた。町のまち・ひと・しごと創生総合戦略の中でもふれている。
- ・「奥出雲町への愛着と誇りをもち、自らとふるさとの未来を切り拓こうとする子ども

事務局

	<p>も」を目指す子ども像に定めたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目指す子ども像に向かって取組の柱、育てたい力。幼少中高が連携して、それぞれの発達段階に合わせ、ふるさと教育、キャリア教育、学力育成の3つの柱で今後の取り組みを進める。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・教育行政として進める上で、町全体としてどうするのかというところが明確でなかった。これを基に、何が必要かということをし込んでいく。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・学校再編と関連する内容。「この目指す姿、3本柱で子供たちの将来を考えている。そのために統合が必要だ」ということを保護者向けに説明してもらいたい。
	<p>*その他質疑なし</p> <p>*全会一致で議案を可決</p>
事務局	<p>②家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する条例の制定について報告</p> <p>資料により説明</p>
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭的保育事業は難しいことが多いので、受け入れは難しい。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今、この形は奥出雲にはないはず。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおり。みんな幼稚園に入っている。保育士資格を持っている人が家にいて保育をするということ自体が無理だと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・都会では、入れない待機児童を拾いあげるのにこういった形でやっていると思う。 <p>*以上、報告終了</p>
事務局	<p>③放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する条例の制定について報告</p> <p>資料により説明</p>
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで指定都市の分については、全部県がやっていたということか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで指定都市でできなかったものが、できるようになった。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ指定都市は外していたのか。

谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブを利用している人があまりいなかった。一気に増えて指導する人の資格問題が出てきた。島根県の場合、隠岐の人でも松江に来て受講が必要だった。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで県の研修だけだったが、研修の日程が決まっていて、希望者に対して十分な開催ができなかった。指定都市も同様の研修をできるようになり、同じ資格が取得可能になる。一度資格を取れば、他県に転出しても支援員として従事可能。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・県は3日間の研修か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・4日間くらい研修日程があると聞いている。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今は、奥出雲町で何人いるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・各児童クラブで、少なくとも2人のうち1人は研修受講必須。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士でも必要になる。教員資格を持っていても研修を受けないといけない。
	<p>*以上、報告終了</p>
事務局	<p>《その他諸連絡》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 第2回奥出雲町議会定例会 町長提案理由説明要旨について ・令和元年度一般会計補正予算（第1号）の概要について ・7月定例会について（7月10日（水）午後3時～） <p>（定例会終了）</p>
<p style="text-align: center;">会 議 録 署 名</p> <p style="text-align: center;">谷 尻 圭 子</p> <p style="text-align: center;">塔 村 俊 介</p>	